

読売 **中高生** 新聞

ティーン未来フォーラム 2014

2014年 **12月26日**

13:30~15:30 (開場 13:00)

よみうり大手町ホール

(東京都千代田区大手町1-7-1)



プログラム

13:00

開場

13:30

ご挨拶

◆読売新聞グループ本社 取締役最高顧問・主筆代理 老川祥一

◆三菱商事株式会社 代表取締役・常務執行役員 廣田康人さん

13:40

基調講演「真の国際人になるには」

◆講師：数学者・大道芸人 ピーター・フランクさん

14:30

読売中高生新聞ティーン特派員の活動報告 (ビデオ)

14:35

提言「世界に輝くNIPPONの未来」発表

◆読売中高生新聞ティーン特派員8人

14:50

提言への講評

講評者 ◆ピーター・フランクさん

◆慶應義塾大学法学部 教授 添谷芳秀さん

◆読売新聞東京本社調査研究本部 主任研究員 秦野るり子 (モデレーター)

15:30

閉会



ピーター・フランクさん

1953年、ハンガリー生まれ。数学者・大道芸人。使いこなす言語は母国ハンガリー語ほか12か国語。これまで訪れた国は100か国以上。1988年から日本に定住し、数学のみならず、文化、教育、外国語習得術、人権問題など幅広い分野で講演と執筆活動を行っている。



添谷芳秀さん

専門：国際政治学、アジア太平洋の国際関係、日本外交
著書：『日本の「ミドルパワー」外交』（ちくま新書）など



秦野るり子

専門：国際情勢、パチカン
著書：『パチカン〜ミステリアスな「神に仕える国」』（中央公論新社）など

主催：読売新聞社

特別協賛：三菱商事株式会社

後援：外務省、マレーシア大使館

提言発表者について

ティーン未来フォーラム2014で提言「世界に輝くNIPPONの未来」を発表するのは、読売中高生新聞の編集に協力する臨時記者「ティーン特派員」として任命された高校生8人。いずれも今年8月、読売新聞社が主催する「海外プロジェクト探検隊」(特別協賛・三菱商事、協力・全日空)に参加したメンバーです。

海外プロジェクト探検隊は、三菱商事の海外プロジェクト現場に高校生を派遣して取材、レポートしてもらうシリーズ企画。11回目となった今回は、シンガポール、マレーシアを訪問し、液化天然ガスのプラントを視察したほか、海外ビジネスの最前線で活躍する日本人商社マンへのインタビューに取り組みました。

渡航前、8人にはティーン特派員としての特別任務が与えられました。それは、探検隊で学んだこと、考えたことを「提言」として世に問うこと。

帰国後、慶應義塾大学法学部・添谷芳秀ゼミの大学生たちをアドバイザーに提言作成にとりかかりました。

全員が違う高校に通う8人は、メールやLINEを通じて意見交換や議論を続け、時には会合もして提言をまとめ上げました。「資源・エネルギー」「ビジネス」「多文化・多民族共生」「日本の発信力」の四つの分野での提言で、同世代の皆さんに問いかけます。

提言者

大妻高等学校

海陽学園海陽中等教育学校

渋谷教育学園渋谷高等学校

横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校

桐蔭学園中等教育学校

佐野日本大学中等教育学校

京都市立堀川高等学校

渋谷教育学園幕張高等学校

黒川 瞭子

矢崎 佑磨

綾井 祐介

一ノ瀬智裕

真坂 卓実

早瀬 あみ

上原 朋子

笹川 都

MEMO